

国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

「基本を学び、地域と共に」

高田ロータリー今年の  
スローガン

「ロータリーを識り、  
奉仕を実践し友情を深めよう」



人類に  
奉仕する  
ロータリー

2016～2017年度

国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム

2560地区ガバナー 田中 政春

高田ロータリー会長 本山 秀樹

幹事 中田 正

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534

メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp

例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員

加藤 卓也 伴 長門 斉藤 光雄 佐藤 芳徳

## 第30回例会 ■ 2月17日(金)

No.30

### 会長挨拶 ● 本山 秀樹



先週の例会は、オークションで最終的に24万円余りの金額になりました。

さて、立春も過ぎ、春と冬がキャッチボールをしているような季節ですが、まだまだお酒の美味しい季節です。皆さんは、焼酎の美味しいお湯割りの作り方を知っていますか。まず水は、ミネラルウォーターの方が美味しく飲めます。そして、お湯はやかんで温めましょう。いくらすぐ飲みたいからと言っても電子レンジで温めるのはやめましょう。電子レンジで温めたお湯は冷めるのも早く温かさが長持ちしません。また、沸騰したお湯は絶対にいけません。75度位がおすすめ。沸騰したお湯で割った焼酎は香りや味わいが飛んでしまいます。そして、割り方ですがまずお湯を注ぎ、その後で焼酎を注いで下さい。マドラーで混ぜることはせず、そのままほんの少しだけ置いておくと熱の対流で上手く混ざります。濃さはよく言う「ロクヨン」焼酎6に対してお湯を4が最も美味しいと言われていいます。この割り方だと25度の焼酎は約15度になり、日本酒より少し度数が高いという程度になります。まだまだ寒さの厳しい時季ですので、多少の暇手間をかけて焼酎を飲みたいものです。

### 出席報告

出席率 98.21%

### メイクアップ

橋詰敏一君・大島 誠君（2/18 第2回ロータリー財団セミナー・補助金管理セミナー）

### セレモニー

2017-18年度地区役員委嘱状伝達 羽深耕時君（会員増強委員会 委員）

米山記念奨学金贈呈 白麗萍さん

### 委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

高坂光一君——昨日は妻の誕生日。今年もきれいな花をいただきありがとうございます。今年で彼女も50歳、早いもんだと何の気なしに「だいぶ貫禄がついてきたね」と言ったところ、一言「おかげさまで…」思わず酔いがさめた昨夜のひとこまでした。「ご安全に！」

親睦委員会——オークション報告について

249,000円（売上金237,000円・協力金12,000円）  
落札品の忘れ物（バナナとかんづりセット）…  
事務局にてお預かりしています。

### 幹事報告

配布物：週報No.28・29・ロータリーの友2月号  
報告：米山奨学寄付金のお願い



井  
私は一昨年の9月に上越支社に赴任する前は新潟日報の本社で論説委員をしていました。政治や国際問題などの社説を書いていました。上越に来て1面コラムの「日報抄」のピンチヒッターとして月に1~2回、「日報抄」を書いていました。お配りしたのが上越に来てから私が書いた日報抄です。私の「日報抄」は特徴があって文章を区切る▼の印が左右対称に並んでいて、Wの形になっています。

米国のトランプ大統領について話します。選挙中の暴言は大衆受けするため、実はまともな人だろう、大統領になれば変わるだろうと思っていましたが、変わりませんでした。大統領選の結果は世界中が驚きました。日本政府も、日本や米国のメディアもクリントンが勝つと思っていました。トランプが勝った理由の一つは、白人層の票がトランプに流れたからです。ウイスコンシン、オハイオなどの注目州でトランプは勝ちました。

この地域は鉄鋼がかつては盛んで、白人の労働者たちが米国を引っ張ってきました。でも鉄鋼や自動車産業は日本に押されて、中国も台頭して、仕事を移民のヒスパニック、中南米系、メキシコの人などに取られている、その不満が票になったと思います。

大統領に就任以来、入国禁止令などを出して世界中から総スカンですが、飽きっぽい性格で精神的に弱い部分があるようで、途中で投げ出して、辞任すれば、ペンス副大統領が大統領になるから、ペンスはバランスが取れているし、早くそうなればいいと、当初は半分冗談で言う人がいました。今は本気でそう思っている人が多いです。選挙中にクリントンとテレビ討論をやった時に、トランプは後ろからクリントンの背中を見たり、討論の最中によく水を飲んだ。そういう人は精神的に弱いそうです。

## ロータリーの友2月号より

P28 2016-17年度 地区大会略報Ⅲに第2560地区が紹介されています。

P35 視点 ガバナーのページ 第2560地区 田中政春ガバナーが「真実か どうか」との表題で寄稿されています。

(以下抜粋)

職業奉仕がロータリーの黄金律であると教えられてきましたが、そのために「4つのテスト」が推奨されています。しかし33年間、第1項の「真実か どうか」の意味を理解することができませんでした。様々な解釈を聞きましたが、腑に落ちず、ガバナーとして質問されたらどう答えるかたいへん不安でした。

19世紀から20世紀初頭にアメリカで流布したプラグマティズム(実用主義)を調べて疑問は解けました。「4つのテスト」はハーバート J. テーラーが倒産の危機にあったクラブ・アルミニウム社の再建のため活用した倫理的行動基準です。テーラーがプラグマティズムに影響されたとの推理は自然で、無理が無いと思います。ガバナー退任後は暇を見つけて理論化してみたいと考えています。